

エリアウェーブ

峡東教育事務所
 地域教育支援スタッフ
 TEL 0553-20-2731
 FAX 0553-20-2733



ホームページ

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。峡東教育事務所のホームページでも掲載中です。<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/40065096936.html>

◎記載内容についての文責は峡東教育事務所にあります。問い合わせ、ご意見・ご感想、情報提供は峡東教育事務所地域教育支援スタッフまでお寄せください。

(E-mail : katou-vxkb@pref.yamanashi.lg.jp)



お問い合わせ先

次代を生きる子どもたちのために

峡東教育事務所長 竹川 和彦

木々の緑が鮮やかな季節となりました。皆様方には日頃より峡東教育事務所の諸業務に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。平成30年度(2018年度)がスタートし1ヶ月が過ぎようとしております。今年度の峡東教育事務所のスタッフは、常勤スタッフが11名、非常勤職員が5名の16名であります。管内3市の教育委員会をはじめ小中学校48校、県立学校6校、幼稚園・保育園・保育所56ヶ所、その他児童クラブや児童館等と連携をとりながら事業を行っております。

昨年末、シンガポールに行く機会がありました。空港に着き市内までのタクシーは、スマホのアプリにより移動時間や料金まで他と比較しながら、安価で短時間に移動することができるようにシステムが整備されていました。また、交通渋滞解消のためのシステムや自動運転バスなど、人工知能(AI)を利用したものやロボット化されたものを、近代化された街で多く目にしました。「日本より、だいぶ進んでいるな。」というのが、私の正直な感想でありました。シンガポールでは、政府が主導し様々な分野で、人口知能(AI)の導入や情報システムの整備を積極的に進めているとのことでした。人々の生活や経済活動の様子も、中国系・マレー系・インド系と様々な文化が混在する中で、多様性の上しっかりと社会的秩序が保たれた中で力強く進められており、日本以外の状況を実際に目にすることの少ない私にとっては、驚くことが多くありました。

新学習指導要領の改訂に向けた中教審の論点整理の中で、今後の日本社会について、10年から20年程度で、半数近くの仕事が自動化され、2045年には人工知能(AI)が、人類を超えるという予測が述べられております。また、多様な主体が速いスピードで相互に影響し合うグローバル化・情報化された社会においては、他者に対して自分の考え等を根拠とともに明確に説明しながら、対話や議論を通じて相手の考えを理解したり自分の考え方を広げたりし、人々と協働していくことができる人間を育てることが重要であることも述べられております。多様な文化の上に、東南アジアのハブとしてあらゆる分野で国家をあげて人口知能(AI)の導入等、情報化社会の整備を進めているシンガポールに、今後、日本で求められている教育の必要性の一端を目にしたように思えました。

2020年度から小学校、翌2021年度は中学校、2022年度は高等学校において、新学習指導要領が完全実施となります。学校現場では、今年度(高等学校は来年度)よりそのための移行期に入り、様々な面で整備を進めております。その核となる点に、学校教育を通じ、よりよい社会づくりを目指す理念を社会と共有し、地域の人的・物的資源を活用した「社会に開かれた教育課程」の編制があげられております。あらゆる面でグローバル化・情報化が進み、不確実性が高まる社会に生きる子どもたちのために、学校・地域社会・関係機関が連携していくことが強く求められております。

峡東教育事務所では、次代を生きる子どもたちの望ましい成長のために、「確かな学力」「しなやかな心」「たくましい力」の育成、また、「生涯学習の推進」「スポーツや文化の振興」を、地域教育支援・学校教育をはじめとした全スタッフが一丸となり進めていく所存であります。各市、各学校、各関係機関、団体の皆様のご支援、ご協力をいただけますようお願いいたします。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

峡東教育事務所 地域教育推進事業について

【主な業務】

- ① 峡東地域教育推進連絡協議会の運営
- ② 保幼・小・中・高・特支・大学の連携推進
- ③ 子育て・連携・人権に関する講演会の開催
- ④ 異校種間授業参観や県立学校からの出前講義の推進
- ⑤ 地域教育情報誌「エリアウェブ」の発行
- ⑥ 成人教育の推進（ことぶき勸学院他）
- ⑦ 青少年教育の推進（やまなし少年海洋道中他）

【スタッフ】

- 地域教育支援 筒井 寿・加藤 幸一
昨年度までの活動を引き継ぎ、家庭・地域・学校の繋がりを大切にした取組を推進していきたいと考えています。みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いします。
- SSW 工藤 弥生（臨床発達心理士）・森永 敦子
今年度も管内の児童・生徒の問題解決を支援するために、2名のSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）がサポートします。何かあったら一人で悩まず、お気軽に相談をしてください。

昔の生活体験

笛川小学校・学校関係者 山梨小学校・県立博物館

笛川小学校は2月8日（木）、保護者や地域のお年寄りを学校に招いて、自分たちが昔楽しんだ遊びを児童に伝える「昔の遊び教室」を開催しました。けん玉・お手玉・めんこ・あやとり・ベーゴマ等どれも昔は時間が過ぎるのを忘れて楽しんだ遊びばかりですが、児童にとっては初めて目にする遊びばかりなので興味津々の様子でした。



山梨小学校は2月19日（月）、県立博物館より2名の講師を招いて、「昔の道具とくらし」という授業を行いました。児童は昭和時代の写真を見て、現代との違いを知り、当時使われていた道具を実際に使うことで、昔の人々の苦労と世の中がどれだけ便利になったのかを学びました。



ファミリーの日子育て講演会

子育て支援センターきっすいちのみや

子育て支援センターきっすいちのみやは3月18日（日）、山梨県立大学人間福祉学部教授の坂本玲子先生を講師に招き『子どもの心に愛の基地—脳と心の育て方』をテーマに、ファミリーの日子育て講演会を行いました。講師の坂本先生は、お母さん方を対象に「子どもの心の発達」「子どもの心と付き合う」「スマホの子どもへのえいきょう」などの内容について、軽快な口調でユーモアを交えて、楽しく、分かりやすく講演されました。参加していた18人のお母さん方は、10歳で子どもの自立力を育てるために親はどのように関わったらよいか、スマートフォンのブルーライトが子どもの目に与える悪影響などの内容に熱心に耳を傾けていました。講演後の質疑では、参加者から日頃の子育てについての悩みについて活発に質問が出されるなど、1時間半の時間があっという間に感じた講演会でした。



ワクワク子育て親育ち講座の活用

NPO法人すてっぴ・あっぴる

すてっぴ・あっぴるが運営している甲州市地域子育て支援センターあっぴっぴでは3月14日（水）、昨年度県社会教育課で実施した「やまなしワクワク子育て親育ちプログラム」を受講した塚田純子さんがファシリテーターを務めて、ワークショップを開催しました。今回のテーマは『受けとめて 子どもの気持ち、考えよう 言葉かけ』で、9名の育児真っ最中のお母さんが参加しました。ワークショップは県が作成したシートを活用しながら展開され、お母さんたちは『子どもとの会話はドッチボールではなくキャッチボールで』とか『親の気持ちを上手に伝える！（アイ…わたし）メッセージの使い方』などをロールプレイを通して学びました。また、ワークショップ終了後もそれぞれの子育てに関する悩みを本音で語り合うなど、有意義な時間を共有できたと思います。



体験型子育て講演会

山梨市子育て支援課

山梨市は2月18日（日）、講師にRHYTHM OF LOVE主宰渡辺光美氏をお迎えし、「かけがえない命を自分で守る心と体づくり」と題した体験型子育て講演会を開催しました。当日は高木市長も駆けつける中、20組50名の親子が参加しました。参加した家族の中には乳児連れの方もいらっしゃいましたが、保育サポートどんぐりのみなさんが預かっていましたので、お母さん方も安心して参加できたことと思います。講演会では講師の渡辺先生が防犯標語の「いかのおすし」を例に、『標語を理解することは大事。でも言葉としてわかっているだけではダメ。いざという時に行動に移せるためには…』という観点から、親子でスキンシップを図りながら思い切って大きな声を出す練習をしたり、四股を踏んだり、乗っても良い車は誰の車かなどを確認したりしました。参加したあるお母さんは「上の子どもの時に渡辺先生のお話を伺いました。下の子どもも先生のお話が理解できる歳になってきたので、また来ました」と話してくれました。



児童と園児の交流会

富士見小学校・石和あら川保育園

富士見小学校では、近隣の幼稚園・保育園の年長さんを学校に招く交流会を計画しました。3月6日（火）、多くの園児がインフルエンザに罹患した誠心幼稚園は参加を見送りましたが、石和あら川保育園の園児は元気に参加しました。ホスト役である富士見小の1年生は、園児の手を取り小学校の施設案内をした後、体育館でオペレッタを披露しました。また全員で『貨物列車、シュシュシュ…』と元気に歌いながらのじゃんけん大会をして楽しい時間を過ごしました。園児は1年生から交流会の記念メダルを首に掛けてもらい、4月の入学を待ち遠しそうに学校を後にしました。



公開授業研究会

高等支援学校桃花台学園は2月16日（金）、県内外の特別支援学校を中心に多数の教員等が参加した『軽度知的障害のある生徒に対するキャリア発達を促すための指導内容・方法について～「主体的・協動的な学び」を目指した授業づくり～』と題した第1回公開授業研究会を実施しました。当日は産業技術科に設置されている3つのコースにおいて公開授業と授業研究協議会が開かれ、学校卒業後、自信を持って社会で活躍できる生徒を育成するためにはどうあるべきかについて、参加された他校の教員やこれから教職を目指す学生などと積極的に意見交換を行うとともに、指導助言者からは今後の方向性などに関するアドバイスを受けました。

高等支援学校桃花台学園



知的書評合戦 ビブリアバトル IN 塩山 小中学生大会

塩山図書館

甲州市立塩山図書館では3月24日（土）、『知的書評合戦ビブリアバトル IN 塩山 第3回小中学生大会』を実施しました。今回のバトルは中学生でしたが、緊張感が漂う中、5名のバトルはお薦め本を手に、持ち時間の5分でお薦め本の面白いところや逸話などを最大限アピールしました。今回のチャンプ本は勝沼中1年の篠原睦紀君お薦めで、学校教育から数学が排斥された日本が舞台の『浜村渚の計算ノート』で、勝因は内容に加え篠原君の楽しそうな発表だったと思います。



ことぶき勸学院入学式・開講式

山梨ことぶき勸学院



入学式

山梨ことぶき勸学院では、4月13日（金）コラニー文化ホールにおいて、平成30年度入学式を行い、162名の新入生が入学しました。市川満学院長は式辞の中で、「人は信念とともに若く 自信とともに若く 希望ある限り若い」と詩の一節を引用され、新入生を激励しました。午後の『“美”を追いかける “美”が追いかける』と題した講演会では、伊東敏恵氏（NHK甲府放送局アナウンス副部長）が感銘を受けた（まどみちお氏や吉野弘氏の）詩、Eテレ『日曜美術館』に出演された中で出会った言葉などが紹介されました。

また、峡東教室においては、2年生の開講式が4月17日（火）に、1年生の開講式が4月27日（金）に行われ、今年度の勸学院での学習がスタートしました。なお、勸学院では随時生徒を募集しております。興味のある方は『山梨ことぶき勸学院（tel 055-233-6947）』にお問い合わせください。



2年生開講式



1年生開講式

読む力が低下？

峡東教育事務所

最近、いくつかの刊行物で『若者の読解力低下』を心配する記事を目にします。1つ目は、ある教育情報誌に、「幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた」という文と、「1639年ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた」が同じ意味かを聞いたところ、中学生の42%、高校生の27%が『同じ』と答えたという記事です。2つ目は、ある生活協同組合の調査結果に大学生の53%が『1日の読書時間0分』という記事です。原因の一つとして携帯電話の普及が考えられています。これに反して、小中学生の読書時間は着実に伸びています。これは朝の読書活動が大きく関わっていると考えられます。幼少期に読書に触れる機会を作り、隙間時間の娯楽に『読書』を選ぶ習慣を身につけさせ、読解力低下に歯止めをかけましょう！

テーマ **非行の発生原因と彼らの立ち直りに必要な支援について** — 家庭・学校・地域の力 —

- 1 期 日 平成30年 7月 5日(木) 14:30受付 15:00開演
- 2 場 所 山梨市民会館 ホール
- 3 講 師 甲府少年鑑別所 首席専門官 外川 江美 氏



峡東地域教育推進連絡協議会では、講師に甲府少年鑑別所首席専門官外川江美氏をお迎えして、人権のための講演会を開催します。外川氏は、平成2年、法務省入省、法務技官として、東京少年鑑別所・神奈川医療少年院・八王子少年鑑別所・川越少年刑務所・府中刑務所・水戸少年鑑別所等を経て、平成29年4月より甲府少年鑑別所に勤務されています。少年鑑別所では非行少年の心理査定を担当、少年院では処遇計画の作成や集団療法を担当し、刑務所では性犯罪再犯防止指導に取り組んできました。この間、横浜国立大学教育人間科学部非常勤講師、裁判所職員総合研修所講師、法務省矯正研修所講師、北里大学大学院医療系研究科非常勤講師などを担当されてきました。

ぜひ多くの皆さんにご参加いただけますようお願いいたします。講演会への参加申し込み、詳細につきましては、峡東教育事務所地域教育支援スタッフ(TEL 0553-20-2731)までお気軽にお問い合わせください。

峡東地域県立学校 学校説明会・オープンスクール等の日程

来春進学を控えた中学3年生・高校3年生を対象にした各校の行事です。地域の学校を知る機会としてご利用ください。なお、申込み方法など詳しいことは、各学校のホームページなどでご確認ください。

(開始時刻等に変更が生じる場合もありますので、ご承知おきください)

学校名	行事	日時	会場
笛吹高校	中学生・保護者対象学校説明会 オープンスクール ふれあいフェスタ笛吹	7/15(日)①9:00 ②11:00 ③13:00 ④15:00 7/31(火) 10:00~12:30 11/3(土) 10:00~13:00	笛吹高校
日川高校	学校説明会 オープンスクール スクールツアー	7/8(日) 9:30~、13:30~(2回) 8/25(土) 8:30~ 10/21(日) 9:30~	山梨市民会館 日川高校 〃
山梨高校	学校説明会 体験授業(午後:部活動見学) 公開授業	7/14(土) 9:00~11:15 9/1(土) 9:00~11:15 10/15(月、16(火)、18(木) 13:30~	山梨高校
塩山高校	学校説明会 オープンスクール・体験授業	8/7(火) 13:30~15:00 9/22(土) 9:00~12:30	甲州市民文化会館 塩山高校
ろう学校	学校概要説明・学校公開・学部説明 授業体験(5歳児・小6・中3対象) 夏の「きこえ」と「ことば」の相談会	6/2(土) 9:00~12:20 6/2(土) 13:15~14:10 7/8(日)~10(火)(予約制)	ろう学校
高等支援学校 桃花台学園	第2回オープンスクール(峡東地区他) 授業体験会	6/8(金) 8:30~12:00 8/25(土) 午前 ※詳細は未定	桃花台学園
県立産業技術 短期大学校	オープンキャンパス	5/27(日)・7/26(木)・8/19(日)・12/2(日) 6/10(日)・7/29(日)・12/2(日) ※両キャンパスともに各日10:00~12:00の開催	塩山キャンパス 都留キャンパス

山梨県立 笛吹高等学校



4学科・学年8クラス、県立学校最大規模の総合制高校
「やる気 元気 笛吹 **本気**」 君の夢が必ず見つかる！

普通科

- ・少人数授業によるキメ細かな指導
- ・上級学校進学を目指し、学力を身につけます

食品化学科

- ・食に関する専門知識を学習
- ・食品のスペシャリストを育成します

果樹園芸科

- ・果樹栽培、園芸に関する専門科目の学習
- ・地域の産業を育てる人材を育成します

総合学科

- ・就職、短大、専門学校など幅広い進路に対応できる
- ・2年次から4つの系列に分かれ専門科目を学習
(環境・緑地系列/情報・観光系列/国際文化系列/人間科学系列)



地域に開かれた学校

本校は、「地域社会の形成にすすんで参画できる生徒の育成」を掲げています。平成29年度から、笛吹市との包括連携協定を結び、魅力あるまちづくりの推進に取り組み、未来を担う人材育成を目指しています。

- ◆主な事業：遊休農地の再生と活用・はねだし果実の加工活用について・春日居小、中学校との英語教育を通じた交流・笛吹市PR用トートバッグの作成（他13事業）

部活動

全国大会/関東大会 出場

- 男子ソフトテニス・弓道・自転車
 - 女子ソフトテニス・ライフル射撃
 - 陸上・柔道・相撲・弓道・卓球
 - すいれき太鼓・植物研究・放送
- 多くの部が活躍しています！



包括連携協定調印式



農地開墾の様子